

環境をとりまく社会経済情勢の変化や国等の環境政策の動向などを踏まえて、次の6つの視点で計画を策定します。

1 計画策定の視点

① 持続可能な開発目標（SDGs）実現の視点

SDGs未来都市として、SDGsの理念に沿った取組を推進し、その実現を目指します。

② 2050年脱炭素社会実現の視点

2050年までに、強靱で活力のある脱炭素社会の実現を目指します。

③ 環境・経済・社会の統合的向上の視点

分野横断的な取組を推進し、環境・経済・社会課題の同時解決を目指します。

④ 資源循環・自然共生の視点

さまざまな資源が持続可能な形で循環し、人と自然や地域同士が共生する「地域循環共生圏」の実現を目指します。

⑤ イノベーション創出の視点

温室効果ガス排出量の削減や廃棄物の減量化・資源循環の推進において、経済社会システム、ライフスタイル、技術といったあらゆる視点からイノベーションを創出することを目指します。

⑥ 宇部方式の視点

「共存同栄・協同一致の精神」のもと、多様なステークホルダーとのパートナーシップにより、持続可能な社会の実現を目指します。

2 本市の目指す望ましい環境像

望ましい環境像とは、本市がこれからどのような環境を目指して環境施策を推進していくかを示す長期的な目標です。

「第二次宇部市環境基本計画」では、「豊かな自然をはぐくみ、持続可能な社会をめざすまち」を望ましい環境像として、その実現に向けた環境施策を推進してきました。「第三次宇部市環境基本計画」においては、これまでの取組を継承するとともに、**SDGs未来都市として、環境行動を自ら実践できる人材を育成し、持続可能なまちづくりを推進するため**、宇部市が実現を目指していくべき環境面での目標、地域のためにありたい姿を環境像として、様々な施策を推進していきます。

緑と花と彫刻に囲まれた 豊かな自然と住みよい環境が共存する
持続可能なまち 宇部

3 基本目標

【脱炭素社会】地球環境に配慮した暮らしを実践するまち

2050年脱炭素社会の実現に向けて、地域一体となって温室効果ガス排出量の大幅削減に取り組むとともに、気候変動の影響を低減する適応策も進めていくことで、脱炭素でレジリエントなまちづくりを推進します。



【安心・安全社会】良好な生活環境を守り安心して生活できるまち

私たちが健康的に暮らす上で不可欠な生活環境を健全に保ち、地域一体となって快適で安心して暮らせるまちづくりを推進します。



【自然共生社会】豊かな自然とその恵みを未来に引き継ぐまち

本市の北部地域には、豊かな自然に包まれた里地里山が広がり、様々な動植物が生息しています。また、南は穏やかな瀬戸内海に面していることから、山と海の幸にも恵まれています。

このような多くの恵みをもたらす自然環境が、先人たちから継承されてきたかけがえのない財産であることを認識し、地域一体となって守り育てていくことで、人と自然とが共生できるまちづくりを推進します。



【循環型社会】限りある資源を有効利用するまち

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済システムは、私たちに便利で快適な暮らしをもたらした一方で、資源の枯渇や廃棄物の増加など、様々な局面で地球環境に悪影響を及ぼしています。そのため、私たち一人ひとりが限りある資源を大切にし、市民・事業者・行政が一体となって資源循環型のまちづくりを推進します。



【協働型社会】産官学民が連携し環境配慮社会を構築するまち

「世界一灰が降る街」と報じられた甚大な大気汚染を、産・官・学・民の連携により克服した「宇部方式」の理念のもと、多様な主体と連携・協働しながら、地域一体となって環境の保全や創造に取り組んでいくまちづくりを推進します。



4 施策の体系

■は重点施策

環境像	基本目標	施策の柱	基本施策
<p>緑と花と彫刻に囲まれた 豊かな自然と住みよい環境が共存する持続可能なまち 宇部</p>	地球環境に配慮した暮らしを实践するまち	<p>地球温暖化防止対策</p> <p>気候変動適応対策</p>	<p>■再生可能エネルギーの活用</p> <p>■省エネルギーの推進</p> <p>■低炭素なまちづくりの推進</p> <p>□気候変動への適応に関する取組</p>
	良好な生活環境を守り安心して生活できるまち	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>良好な都市環境の形成</p>	<p>□大気環境の保全</p> <p>□水環境の保全</p> <p>□騒音・振動の防止</p> <p>□土壌・地盤環境の保全</p> <p>□化学物質の適正な管理</p> <p>□清掃・美化活動の推進</p> <p>□環境に配慮した都市整備</p> <p>□彫刻を活用した景観形成</p>
	豊かな自然とその恵みを未来に引き継ぐまち	<p>生物多様性の保全</p> <p>自然と調和した農林水産業の推進</p>	<p>□希少な生き物の生息・生育状況の把握</p> <p>■多様な動植物の生息・生育環境の保全</p> <p>■自然とふれあう機会の確保</p> <p>□持続可能な農林水産業の推進</p>
	限りある資源を有効利用するまち	<p>廃棄物の減量・資源化の推進</p> <p>廃棄物の適正処理の推進</p>	<p>□リデュース（発生抑制）の推進</p> <p>□リユース（再使用）の推進</p> <p>□リサイクル（再生利用）の推進</p> <p>□廃棄物の適正な処理体制の確保</p> <p>□不法投棄の防止</p>
	産官学民が連携し環境配慮社会を構築するまち	<p>環境学習・教育の推進</p> <p>連携・協働による環境活動の推進</p>	<p>■環境学習・教育の充実</p> <p>□環境学習・教育を担う人材の育成</p> <p>□環境に関する情報の収集と提供</p> <p>■多様な主体の参加の促進</p> <p>□国際環境協力</p>